



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を 2013年1月のロータリーレポートは 1ドル=82円

謹賀新年



2013.1.9 新年会後記念撮影



クラブ例会予定 2012-2013 年度	
1/10	新年合同例会の振替 休会
1/17	玉田善明様(北RC会長)
1/24	磯貝真紀様(和箏演奏)
1/31	末永裕美様(金沢大学ボランティア)

2012～2013

(役員) 会長：北山吉明 エクト：野城 勲 副会長：宮永満祐美 幹事：川きみよ 副幹事：上杉輝子

直前会長 会計：西村邦雄

(理事) クラブ管理運営委員長：村田祐一 副：相良光貞 (親睦：金沂秀 プログラム：若狭豊)

SAA：上杉輝子 ニコニコ：井口千夏 友好・クラブ細則：魏賢任)

奉仕プロジェクト委員長：竹田敬一郎 副：後出博敏 (職業：土田初子 社会新世代：武藤清秀)

国際：宮永満祐美 ラオスプロジェクト：岩倉舟伊智)

会員組織委員長：二木秀樹 副：江守巧 会員増強修練：金沂秀

ロータリー財団委員長：藤間勘菊 副：東海林也令子 (ロータリー財団・米山：藤間勘菊 年次寄付：北山吉明)

広報委員会委員長：吉田昭生 副：江守道子 (広報：谷伊津子 ロータリー情報：木場紀子)

会報：石丸幹夫)

常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間
京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務局 ライブ1ビル2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241 (事務局) 阿原美和

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 木 9:00～12:00、17:30～20:00 休憩時間 12:00～13:00

休日(土日祝日) 幹事 川きみよ 090/9766/6666 副幹事 上杉輝子 090



例会優り

681回

金沢 8RC 新年合同例会

ホテル日航 4F 鶴の間

2013 1.9(水) 18:30

出席率 27/35 77.14%

12月修正出席率 73.33%



ご祝儀 素囃子 三茶屋芸妓連

点 鐘

国歌斉唱 「君が代」 全 員 ロータリーソング 「奉仕の理想」 全 員



金沢百万石RC会長 北山 吉明

皆様、新年あけましておめでとうございます

す。いよいよあたらしい年があげました。会員の皆さまにおかれましては、新しい年に向けた目標や、希望や夢を多に描いていらっしゃると思います。本年が皆様にとって本当に良い年になりますよう、心から祈っております。

さて、この新年合同例会は、国際 RC の地区や分区といった縛りにとらわれず、金沢市内に存在する 8 つの RC の会員が一堂に会する、年に一度の大変貴重な機会であります。金沢は「本当の日本」を色濃く残す貴重な文化都市です。そこを基盤として生活している私たちロータリアンが、ロータリー活動をつうじて、金沢をどうはぐくみ、育てていくのか！ そんなアイデアや夢を、美酒を酌み交わしながら多に語り合う、そんな大切な会であると思っています。こういったコミュニケーションを通して、仲間としての絆や暖かさが、われわれが物事に対し時、その実行力と気力を後押しをしてくれるのであります。脳科学者の茂木健一郎さんも強調しています。仲間と団欒の時を持つことは、新しいことに挑戦する脳を育てるには、きわめて効果的であると。という訳で、本日は多に楽しみ、かつ語り合っていたきたいと思っています。

さて、ここで、皆様にひとつお願いがあります。わが国には、「おすそ分け」という言葉がございます。頂き物をしたら、それを親戚、友人、知人、ご近所に「ほんの少しですが」とお配りする習慣です。自分だけ、ということではなく、みんなで頂きましょう、という「人と人のつながり」を育む文化です。この、おすそ分けよりもっとうれしい時には、人は「お福わけ」と呼んで、同じようにいたします。まさに、幸せ、幸福はみんなで共有しましょうという、すばらしい利他の考え方であります。

本日、私たちは、金沢の伝統芸能やすばらしい太鼓の競演を堪能し、美味しいお酒や料理にしたつづみを打ちます。この幸福、この幸せを「お福わけ」として、東北の被災地の子どもたちに、是非、分けてあげて頂きたい、と考え、「東日本震災復興お年玉募金」という募金箱を用意いたしました。震災の復興はまだまだです。まさにこれから長い道のりを越えていかなければなりません。そんな中において、想像を絶する厳しい運命を体験した東北の子どもたち、かれらこそが、平和で安全で、そして安心して暮らせる、新しい日本を作り出す中心になってくれると確信しています。未来の国づくりの大切な役割をになう東北の子どもたち、彼らが少しでも元気になり、未来に夢や希望を持てるよう、こころから応援しようではありませんか。

皆様のロータリー精神の発露に大いに期待すると共に、心からのお願いを申し上げてご挨拶いたします。ありがとうございました。



乾杯 RI2610 地区石川第一分区A

ガバナー補佐 山岸 敬秀 (よしひで)

皆様 明けましておめでとうございます。北山吉明会長はじめ金沢百万石 RC の皆様お世話様です。本年は昭和 88 年大変おめでたい年であり多くのクラブを訪問し感銘をいたしました。地区の 21%がこの金沢 8RC です。中尾ガバナーはロータリーは皆友人の集まりであるといわれています。友情をもって付き合いたいです。では皆様のご健勝と友情のために乾杯いたします。

《 懇 親 》

アトラクション 和太鼓美由紀座





閉宴挨拶

辰川伸一金沢 RC 会長（次期合同新年例会担当クラブ）



ロータリーソング

「手に手つないで」 全 員



東日本震災復興お年玉募金 総額 360,175円

点 鐘

8RC 新年号同例会についてのお世話

当RCがホストクラブとなり御世話をいたしました。

日時 平成24年 1月 9日（水）開会18

30 当クラブ会員は 17：00 の集合

ホテル日航金沢 4F 鶴の間

18:30 ご祝儀 素囃子 三茶屋芸妓 連中

18:40 点鐘 北山吉明会長

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

18:45 金沢 8RC 代表挨拶

金沢百万石 RC 会長 北山吉明

18:50 乾杯 山岸敬秀ガバナー補佐

《懇親》

19:00 ご祝儀 和太鼓美由紀座

19:50 閉宴挨拶 辰川伸一 金沢 RC 会長

19:55 ロータリーソング「手にてつないで」

20:00 点鐘 北山吉明会長

*金沢百万石 RC 会員は可能な方は

17:00 集合

役 割 分 担

総括 北山

総務 川 芸妓案内・舞台設営確認 川 金 杵屋

会場案内 魏 来賓 炭谷 木場

金沢 RC 水野 東 RC 藤間 西 RC 谷 南 RC 武藤

北 RC 東海林 香林坊 RC 辰己 みなと RC 魏

看板設営・写真撮影 土田 武藤

復興支援金 村田 来賓西村 金沢 RC 水野 東 RC

藤間 西 RC 江守巧 南 RC 土田 北 RC 東海林

香林坊 RC 辰己 みなと RC 魏賢任 百万石 RC 大路

進行担当 井口千夏 司会進行 井口 川

来賓担当 宮永満祐美 常時受付宮永 受付案内部屋

接待石丸 部屋へ案内接待 会場へ案内 炭谷

会場回り誘導 二木 点鐘後も誘導 二木 野城

永原 西村 吉田

アトラクション担当 上杉 若狭 太鼓 舞台 出演

者

年次総会で 13 ～ 14 理事役員が承認されました。

理事 西村邦雄 クラブ管理運営委員長
 木場紀子 奉仕プロジェクト委員長
 金沂秀 会員組織委員長
 藤間勘菊 ロータリー財団委員長
 村田祐一 広報委員長
 石丸幹夫 常任理事
 吉田昭生 常任理事 計 7 名

監査 後出博敏

役員 野城勲 会長
 宮永満祐美 会長エレクト
 若狭豊 副会長
 魏賢任 副会長
 幹事 上杉輝子
 副幹事 井口千夏
 会計 東海林也令子
 SAA 武藤清秀
 直前会長 北山吉明 計 9 名

クラブ管理運営委員会

委員長 西村邦雄 副委員長 二木秀樹
 ①親睦 ○二木秀樹 金沂秀 村田祐一 杵屋喜三以満 井口千夏
 ②プログラム ○魏賢任 木場紀子 谷伊津子 武藤清秀
 ③ SAA ○武藤清秀 大路孝之 川きみよ
 ④ニコニコ ○江守巧 東海林也令子 大路孝之
 ⑤友好・クラブ細則 ○水野陽子 宮永満祐美 岩倉舟伊智
 *直前委員長*直前委員長 村田祐一



野城勲次期会長

奉仕プロジェクト委員会

委員長 木場紀子 副委員長 水野陽子
 ①職業奉仕 ○永原源八郎 竹田敬一郎 木村幸生
 ②社会奉仕 ○谷伊津子 辰己クミ 大沼俊昭
 ③国際奉仕 ○川きみよ 江守道子 井口千夏 東海林也令子
 *直前委員長 竹田敬一郎



上杉輝子次期幹事

会員組織委員会 委員長 金沂秀 副委員長 辰己クミ

①会員増強修練 ○藤間勘菊 石丸幹夫 炭谷亮一 金沂秀 魏賢任
 *直前委員長 二木秀樹

ロータリー財団委員会

委員長 藤間勘菊 副委員長 永原源八郎
 ①ロータリー財団・米山奨学会寄付 ○木場紀子 藤間勘菊 川きみよ
 ②年次寄付 ○野城勲
 *直前委員長 藤間勘菊

広報委員会

委員長 村田祐一 副委員長 江守道子
 ①杵屋喜三以満 相良光貞
 ②ロータリー情報 ○若狭豊 竹田敬一郎 山崎正美
 ③会報とホームページ ○石丸幹夫
 *直前委員長 吉田昭生

継続性、一貫性を図るためにをはかるためにクラブ委員会委員は原則として 3 年を任期とします。

その他の委員会と担当者

長期計画委員会・喫煙問題委員会 村田祐一
 内規規定委員会・指名委員会・CLP委員会 随時開催
 長期友好クラブ担当

南光州 RC 金沂秀 石丸幹夫 岩倉舟伊智 江守巧
 (以上その年度の友好委員会・国際奉仕委員会に協力するので委員会は必ず相談すること)
 東京世田谷中央 RC 炭谷亮一 岩倉舟伊智 石丸幹夫 木村幸生 藤間勘菊
 京都北東 RC 炭谷亮一 杵屋喜三以満 水野陽子
 高崎 RC 石丸幹夫 村田祐一 藤間勘菊 宮永満祐美
 (以上その年度の友好委員会に協力するので委員会は必ず相談すること)

「職業倫理と人間の満足度」

日本経済にまだ勢いがあつた 1990 年代までは、評論家の山本七平氏が述べているように、日本経済発展の背景には、鈴木正三（江戸時代の僧侶）の主張した「世俗業即仏業」、つまり日常生活そのものが悟り、あるいは救いの道であると説き、多くの人々の共感を得た時代があつた。

事実、当時の日本人は欧米人から「エコノミックアニマル」とか「働き蜂」などと揶揄されながらも、真面目に一生懸命働き、慎ましく生活し、幸福感と充実感を得ていた。さらに、社会的繁栄が国際的名声を得ていた。

そして、バブル経済とその崩壊が起き、終身雇用が消滅し、かつての「正直・勤勉」から「ともかく儲けた者が勝者」「楽して儲けた者が勝者」という発想が出てくるようになった。以後、日本経済は悲観論の連続で、「失われた 20 年」などと言われている。

この間、格差の問題が指摘されるようになったが、依然日本社会は概ね経済的な豊かさは維持されているにもかかわらず、豊かさが実感できない、満足できない、つまり、精神的満足度や幸福感を財貨の多寡でしか測れなくなったしまったのである。

仏教の開祖のお釈迦様は「たとえ黄金の雨が降ろうとも、人間の欲望に満足はない。この理を知って、サイの角のようにただ一人修行に励め」と教えている。

一方キリスト教（特にプロテスタント）は本来は富を忌避する宗教である。

国教となり富者の宗教となっても、その基本は変わっていない。

アメリカの 1900 年代初頭の大富豪、鉄鋼王カーネギーは慈善活動の元祖とも言われている。「富を抱えて死ぬのは不名誉な死に様だ!!」と名文句を残し「息子に莫大な財産を残せば、息子の才能と活力を殺すことになるのが常である」とも言った。事実カーネギーは生涯を通じて資産の大半を慈善活動に寄付した。

つまり、人間の満足とか幸福感は、物質的なものだけでは満たされないということである。では何が必要か。マックス・ウェーバーが言うように、人間の満足には二つの財、つまり「経済(物資)財」と「救済(精神)財」とがあり、この二つの総量が人間の幸福、充実感を生んだものであると。ブータン政府が掲げる「国民総幸福量(GHN)」という発想も、このあたりから生まれてきている。

以上のように、経済活動の背後には、富をいかに生み出すか、獲得するか、さらには最終的にどのように評価するかという問題において、宗教観や職業倫理が深くリンクしていると言わざるを得ない。

2013 年の年頭にあたり、日本国の平和、日本再生、東日本復興そして会員皆様のご多幸を祈念いたします。

ラオス農業支援センターを訪問

去年 12 月 28 日に地区が設立した、ラオス農業支援センターを訪問しました。

現在は荒地の開墾・整備を終え、土壌改良しています。春頃から作付けを行うとのことです。

野々市 R C の中村啓二郎会員と栃木からのボランティア小山さん二人が常駐してラオスの高校生達に農業と日本語を教えています。

今回通訳としてタイに在住している友人のアメリカ人リチャード・モン氏が同行してくれました。

炭谷亮一





会員 各位

プログラム委員長 若狭 豊



例会のご案内

「蘇った調べが繋ぐ絆」コンサート
～東日本大震災で被災した関上中学校から蘇った箏～

時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、藤間会員のご紹介により二人の音楽家を例会にお迎えし、和箏の演奏を聴かせていただきます。御家族、ご友人などお誘い合わせの上ご出席下さい。

日時 2012年1月24日(木) 19:00～
場所 ホテル日航金沢 3F 「孔雀の間」
会費 御同伴者のみ 3,000円(食事代)
卓話 「蘇った調べが繋ぐ絆」コンサート

- (1) 磯貝真紀 様
- (2) 竹澤悦子 様

※ご参考までに1/22(火)に土家さんで開催されるチラシを添付致します。(プロフィール等ご確認ください。)

× 切 1月22日(火)

以上

1/24(木) 例会出欠通知書

返信先 FAX 076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

会員名 ()

ご出席 ・ ご欠席

ご同伴者お名前 ()